

# stepsocio児童発達支援事業評価表

配布数	59
回答数	40
回収率	68%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の場所になりさらにゆとりがある空間になりました。</li> <li>・1コマ5人で組まれているので運動でもスペースが取れている。</li> <li>・運動・学習とそれぞれの部屋が用意されており、子どもも集中して取り組めています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 : 1525.35㎡</li> <li>・建物延べ面積: 356.12㎡</li> <li>・療育フロア : ①54.8㎡ ②47.51㎡</li> <li>・広さは十分にあるが死角がある為、安全面に十分に配慮していきます。</li> </ul>
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	37			3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソシオの職員の専門性にはとても信頼している。</li> <li>・若手職員も先輩職員に指導を受けながら授業が行えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者1名</li> <li>・保育士: 3名</li> <li>・児童指導員3名</li> <li>・作業療法士1名</li> <li>・臨床心理士による発達検査を必要に応じて行っています。</li> <li>・内部研修の実施・外部研修への参加しています。</li> </ul>
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	37		1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCがあると気になって仕方がない子だが、毎回のよう活動前にPCに近寄っています。集中の妨げになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津山市「人にやさしいまちづくり条例」に適合。</li> <li>・入口にスロープ及び手摺を設置しています。</li> <li>・室内はバリアフリーです。</li> <li>・子どもが気になる物は隠すなど配慮したいと思います。</li> </ul>
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	39			1		
適切	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(※1)が作成されているか	40				<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもをよく見て保護者の話もよく聞いてくれる。</li> <li>・保護者の悩みの聞き取りが的確な「課題」となって計画がかえってくる。</li> <li>・きめ細かな計画をたてて頂き本人も出来る事が自信につながっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ABC分析などに基つき、ケアプラン会議を職員間で行い、保護者と面談の上、個別支援計画を作成しています。</li> </ul>
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	40					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインについてホームページ等で保護者に閲覧していただける方法を検討していきます。</li> </ul>

な 支 援 の 提 供	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	40				・支援に沿った計画「ねらい」が計画しており、お便り帳の中のねらいに合わせた活動が行われている。	・在籍園・家庭・ソシオでの姿からお子様の課題を分析し、活動を設定しています。 ・担当スタッフだけでなく、職員間でも具体的な活動や支援の振り返りを行っています。
	⑧	活動プログラム(※2)が固定化しないように工夫されているか	38	1		1	・毎回ちがうプログラムで色々な視点や声掛けがされている。	・職員間でケアカンファレンスを実施、お子様の状態に合わせて課題プログラムを立て、より良いサービスの提供ができるようにしています。 ・所外研修に参加し、得た知識や情報を取り入れながら、サービスの向上を目指しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	21	2	2	15	・定期的に在園宛てにお便りを出してもらっている。 ・支援会議やおたより帳を通じて、療育の成果も保育園に伝えられていて本人の成長の助けになっている。	・利用児の大半が保育園や認定こども園、幼稚園に在籍しており、施設以外の子どもと関わる機会が日常的にあるため、移動時の子ども達の負担軽減や療育内容の充実のほうを重視して考えています。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	1		1		・運営規定に基づき、契約時に説明。利用契約時に契約書などで利用者負担など説明をしています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	40					・ガイドラインについてホームページ等で保護者に見てもらえる方法を検討していきます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※3)等)が行われているか	25	6	1	8	・夫婦、祖母が本人の特性を理解し、成長できるような具体的なサポートがされている。	・多機能型事業所socioと合同で年中児・年長児の保護者様を対象に就職準備ガイダンスを実施し、就学までの流れや身につけておきたいスキルなどを話します。 ・土曜育児相談は現在コロナ対策として休止していますが、今後再開を検討していきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	1			・迎えの際にとっても丁寧に説明頂き、本人の様子がよく分かり、ありがとうございます。	・連絡ノートやお迎え時に事業所での過ごし方を伝えたり、園や家庭での過ごし方、課題などを話合う機会があります。 ・連絡帳や懇談を通じて、活動時の姿や課題、成長、対応方法などを伝え合い、保護者様と共通認識できるようにしていきます。
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか	39	1			・いつも話を聞いてくれ、連絡ノートに書いたことも気にかけて教えてくれている。 ・毎回、口頭でねらいやそれで見えてきた本人の考え方(特性)を伝えてもらえるので、家でどうすれば問題行動を解決していくかのアドバイスがもらえている。	・個別支援計画の面談を行ったり、在籍園を含めたケース会議にも積極的に参加しています。課題があれば、都度面談を呼び掛けています。
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	5	2	14	・コロナ化で例年より機会が減っている。 ・コロナ化の中で利用を開始したので今後は楽しみ。	・放課後デイでは、夏祭りなどのイベントを実施。保護者のみを対象とした大人のsocioがコロナ対策で休止していますが、R4.1～再開の予定です。	

	⑬	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	39			1		・苦情の受付(契約書第13条関係)を説明。責任者・受付窓口・第三者委員を決めている。公的機関の苦情窓口である各市町村と連携しています。
	⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38			2		・連絡ノートやお迎え時の懇談、LINE連絡等で情報伝達を行っている。
	⑮	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、体制連絡等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	2		5	・ホームページを更新してもらえると様子がより分かって良いと思う。	・HopStepJumpを年間数回発行している他、一括送信LINEでも情報を伝えている。 ・ホームページは随時更新できるようにしていきます。 ・自己評価はホームページで開示している。
	⑯	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	35	1		4	・名簿などが誰でも見える所にあるかなと思う。	・契約時に個人情報同意書の説明を行っている。職員も個人情報の取り扱いには十分に注意するよう教育を行っています。 ・名簿など個人情報は人の目につくところに置かず、細心の注意を払って管理します。
非常時等の対応	⑰	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているかまた、発生を想定した訓練が実施されているか	20			20		・緊急時対応マニュアル・防犯防災マニュアル・感染症マニュアルを作成し、不審者対応訓練等も実施しています。簡単ではあるが、契約時にマニュアルについて触れている。
	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15			25		・防災マニュアルを作成し、施設での避難誘導・通報訓練を実施しています。
満足度	⑲	子どもは通所を楽しみにしているか	38	1		1	・子どもは大変楽しく通わせていただき、自信にもつながっている。 ・毎週とても楽しみにしている。 ・socioに行く時は「えっー」というが、帰る時には楽しかったと言っている。 ・前夜から「明日はsocioの日だね」と準備を自分で行っています。 ・毎日「ソシオ」と聞いてくるほどとても楽しみしています。	・トレーニングではあるが、利用児にとっては楽しい活動(遊び)と思っていただけるように今後も工夫していきたいと思っています。
	⑳	事業所の支援に満足しているか	40				・夫婦・祖母はぜひ来年度もと願っています。 ・とても満足しています。ありがとうございます。	・忙しい中継続して通ってくださっている保護者様に「通ってよかった」と思っていたらよい、職員一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

※1 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されていることが想定されている。

※3 保護者は子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とする。